

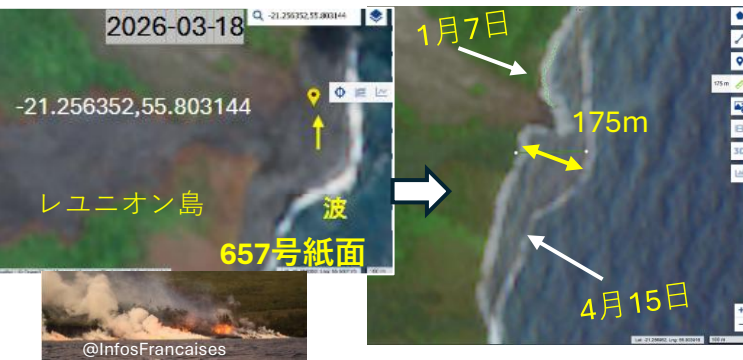
YACかわら版 701

続ける・深める・結ぶ...

YAC活動の学びも、「続ける・深める・結ぶ・広める」ことは重要です。YACかわら版はそのお手伝いをしたいと願っています。過去のYACかわら版を情報の蛇口として活用する幾つかの例を紹介します。

< 697 : 溶岩海洋流入 >

<https://www.yac-i.com/wp-content/uploads/2026/04/yackawaraban20260406.pdf>



フルネーズ島のピトン・ド・ラ・フルネーズ火山の活動は続いています。コペルニクスブラウザの比較機能を使用し1月と4月の海岸線を表示しました。白いのはインド洋の波です。

< 645 : シミュレーション >

<https://www.yac-i.com/wp-content/uploads/2025/11/yackawaraban20251111.pdf>

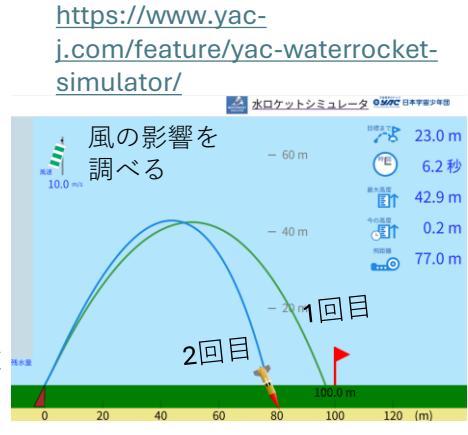


YAC水ロケットシミュレーター2026
9つの条件設定

ロケット本体
翼の幅
翼の位置
おもりの重さ

発射条件
水の量
空気圧
発射角度

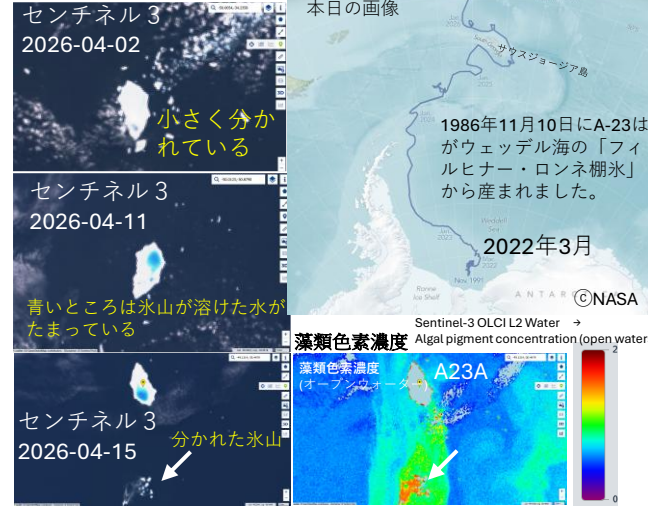
環境条件
風の強さ
ねらう距離



条件を細かに設定可能、水ロケット活動でもぜひ活用しましょう。

<https://www.yac-i.com/wp-content/uploads/2026/03/yackawaraban20260321.pdf>

アメリカ氷センターの冰山情報サイトから、A23冰山が消えました。3月20日の位置情報等が最後です。
(A23A -48.95,-31.79 9×7km 140km²)
YACかわら版698「海明け」では、**藻類色素濃度**レイヤーでオホーツク海の微細な藻類である植物プランクトンや、浮遊堆積物等を確認しました。どんどん溶けているA23Aの周辺でも**藻類色素濃度**を確認できます。冰山の果たしている役割を考えることができます。
さよならA23Aですね。



< 424 : SLIM 461 : SLIMとボイジャー1号 他 >

<https://www.yac-i.com/wp-content/uploads/2023/12/yackawaraban20231228.pdf>

<https://www.yac-i.com/wp-content/uploads/2024/04/yackawaraban20240425.pdf>



アルテミス2からの画像をみていると、日本の「かぐや」HDTVのハイビジョンの画像を思い出します。JAXAの宇宙のとびら62号も思い出します。



<https://edu.jaxa.jp/contents/sor/atobi/assets/ST062.pdf>



約2800°Cの高温に耐えました!

